

1. 件 名：電気設備の機器認定に係る新規 IAEA 文書に関する情報交換

2. 日 時：令和 5 年 12 月 8 日(金)15 時 40 分～16 時 50 分

3. 場 所：オンライン

4. 出席者：

原子力規制庁

長官官房技術基盤グループシステム安全研究部門

皆川主任技術研究調査官

池田技術研究調査官

一般社団法人原子力安全推進協会：1 名

MHI NS エンジニアリング株式会社：2 名

5. 要旨

国際原子力機関（以下「IAEA」という。）では、原子力発電所の設計拡張状態（以下「DEC」という。）を考慮した機器認定に関する新たな技術文書作成に着手しており、日本からは、一般社団法人原子力安全推進協会（以下「JANSI」という。）及び MHI NS エンジニアリング株式会社（以下「MHI NS」という。）がメンバーとして当該技術書作成に関する会合に参加している。今回の面談では、JANSI 及び MHI NS より、2023 年 11 月下旬に開催された技術文書作成に関する会合の状況について説明を受けて議論し、今後の作成方針について確認した。また、2024 年 4 月に IAEA において本技術文書で扱うトピックに係る技術会合が予定されていることから、対応方法等について引き続き適宜意見交換を行うこととした。

6. その他

資料：なし